

平成21年7月7日

J A R I P 会員各位

日本保険・年金リスク学会
研究会担当理事
栗山・福田・清水・伊藤・河野

J A R I P 平成21年度第1回研究会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、日本保険・年金リスク学会（J A R I P）では会員の研鑽のため、重要なテーマについてより深く研究討議を行う研究会を実施しております。平成21年度第1回研究会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

今回は、大石保険研究所代表の大石正明様より、「**保険を巡る最近の動向**」のテーマでご講演をいただきます。

大石様には平成17年度に「根拠法のない共済と新しい保険会社」のテーマで、少額短期保険業の黎明期の状況を研究会でご講演いただきました。

現在では、少額短期保険業者登録は65社を数え、公益社団法人化を目指す日本少額短期保険協会の下で目覚ましく成長を遂げるにいたっております。

公益法人改革法、保険業法の改正、改正保険法の施行等、保険を巡る最近の動向を踏まえて、少額短期保険会社のその後の発展、公益法人の営む共済事業、保険契約法改正が業界に与える影響といった喫緊の話題についてご報告いただける、当学会のメンバーにとってまたとない機会となります。

ご講演の後の質疑応答や意見交換を通じてさらに理解を深めていきたいと考えております。会員各位の積極的なご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 第1回研究会

日時：平成21年（2009年）8月4日（火曜日） 2時から5時

場所：朝日生命大手町オフィス1階大会議室

（地下鉄大手町駅またはJR東京駅下車、徒歩5分）

（別紙 周辺地図をご参照下さい）

講師：大石 正明（おおいし まさあき）氏（大石保険研究所代表）

（元九州大学客員教授 日本少額短期保険協会副会長）

（講師略歴をご参照ください）

講演題目：「保険を巡る最近の動向」

1. 少額短期保険会社のその後
2. 公益法人の営む共済事業
3. 保険契約法改正のその後

2. 参加申し込み

参加希望者のお名前・所属組織名・Eメールアドレス・電話番号に加え、

「8月4日の第1回研究会(大石正明氏)への参加申込」と明記の上、Eメールにて

To : office@jarip.org (日本保険・年金リスク学会事務局)

cc : kuriyama_akira@mail.asahi-life.co.jp (同研究会担当：栗山晃)

迄お申込ください。

参加申込は7月27日(月曜日)迄とさせていただきます。

3. 参加費

研究会の参加費は無料ですが、資料代などの実費をカバーするため、会場にて1,000円程度のカンパをお願いしております。趣旨ご高配の上、ご協力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。またカンパの趣旨から領収書の発行は行っておりません、ご了承くださいたくお願い申し上げます。

以上

講師略歴：大石 正明（おおいし まさあき）氏

72年早稲田大学商学部卒業、安田火災海上保険（現 損害保険ジャパン）入社。

丸紅へ出向、マルニックス取締役、丸紅セーフネット常務執行役員を経て、大石保険研究所を設立、代表。日本少額短期保険協会副会長。

新潟産業大学経済学部非常勤講師、九州大学経済学部客員教授、拓殖大学商学部客員教授を歴任。

『少額短期保険会社設立・運営マニュアル』、『根拠法のない共済と新しい保険会社』（保険毎日新聞社）、『経営者のためのトータルリスク管理』（編著、中央経済社）ほか著書・寄稿、講演等多数。